



2018年12月期 第1四半期
決算説明資料

2018年5月11日

株式会社ソディック

A solid green horizontal bar at the bottom of the page.

2017年12月期（前期）連結対象期間について	3
I. 2018年12月期 1Q決算概要	4
II. 比較参考数値	12
III. 2018年12月期 業績予想	16
（参考資料）	20

2017年12月期（前期） 連結対象期間について

- ✓ 2017年度より決算期を3月31日から12月31日に変更し、中国の子会社との3ヶ月間の期ズレを解消。2017年12月期は9ヶ月間の変則決算となります。

①2017年12月期 第1四半期の連結対象期間（財務報告ベース）

- 旧3月決算会社：2017年4～6月 ●12月決算会社（中国の7社）：2017年1～6月

	1-3月	2017年12月期			2018年12月期			
		4-6月 1Q	7-9月 2Q	10-12月 3Q	1-3月 1Q	4-6月 2Q	7-9月 3Q	10-12月 4Q
旧3月決算会社		3ヶ月			3ヶ月			
12月決算会社	6ヶ月				3ヶ月			

②比較参考数値の連結対象期間（比較参考数値：調整後）

- 2017年：全社 2017年1～3月 ●2018年：全社 2018年1～3月

	1-3月	2017年12月期			2018年12月期			
		4-6月 1Q	7-9月 2Q	10-12月 3Q	1-3月 1Q	4-6月 2Q	7-9月 3Q	10-12月 4Q
旧3月決算会社								
12月決算会社								

※比較参考数値はP.12～P.15 をご参照下さい。

I. 2018年12月期 1Q決算概要

業績ハイライト (財務報告ベース)



- ✓ 中国の春節休暇に伴い、生産、販売に一部影響が見られたものの、春節明けは受注、販売共に堅調に推移。
- ✓ 放電加工機の販売が堅調に推移したほか、高精度機種の販売が伸長したことにより、売上総利益率が改善。

(百万円)

	2017年12月期 1Q		2018年12月期 1Q		2018年12月期 通期予想
	実績	利益率	実績	利益率	
売上高	21,179	-	18,385	-	81,000
売上総利益	7,249	34.2%	6,772	36.8%	-
営業利益	1,442	6.8%	2,227	12.1%	8,000
経常利益	1,639	7.7%	1,947	10.6%	8,000
純利益	1,137	5.4%	1,324	7.2%	5,700

期中平均 為替レート	ドル	111.09 円	108.22 円	112.00 円
	ユーロ	122.26 円	133.14 円	132.00 円
	人民元	16.39 円	17.05 円	16.90 円
	バーツ	3.24 円	3.43 円	3.40 円

※参考情報 2018年3月末 為替レート ドル：106.24円 ユーロ：130.52円 人民元：16.92円 バーツ：3.40円
 2017年6月末 為替レート ドル：112.00円 ユーロ：127.97円 人民元：16.49円 バーツ：3.29円

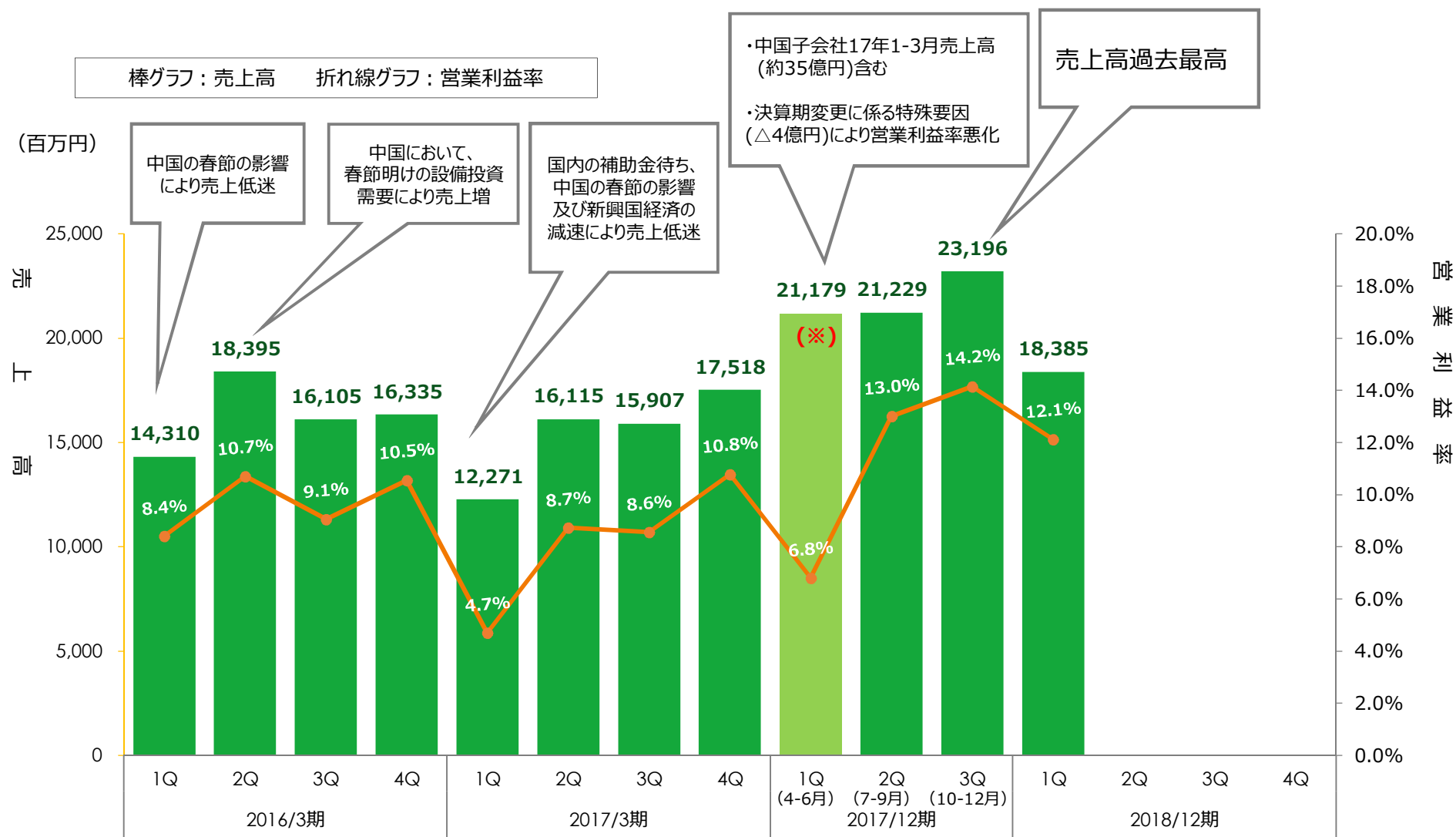
※決算期変更に伴い、2017年12月期第1四半期は旧3月決算会社は4～6月の3ヶ月間、12月決算会社は1月～6月の6ヶ月間を連結対象期間とした変則的な決算となっております。このため、対前年同四半期比増減については記載しておりません。

※2017年12月期1Q 決算期変更に伴う影響額（営業利益に対し約4億円マイナス）。

売上高・営業利益率推移（四半期毎：財務報告ベース）



- ✓ 中国の春節休暇に伴い、生産・販売に一部影響が見られたものの、春節明けは受注、販売共に堅調に推移。
- ✓ 放電加工機の販売が堅調に推移したほか、高精度機種の販売が伸長したことにより、利益率は12.1%と高水準を維持。



(※)決算期変更による変則決算のため、中国の12月決算会社の17年1-3月の数値を含みます。

セグメント別業績 (財務報告ベース)



(百万円)

		2017年12月期	2018年12月期
		1Q 実績	1Q 実績
売上高	● 工作機械事業	15,841	13,366
	● 産業機械事業	3,266	2,424
	● 食品機械事業	463	1,005
	● その他事業	1,606	1,588
		21,179	18,385
セグメント利益	● 工作機械事業	1,510	2,361
	● 産業機械事業	313	148
	● 食品機械事業	△ 101	68
	● その他事業	390	308
		2,112	2,888
調整額		△ 669	△ 660
営業利益 合計		1,442	2,227

工作機械事業

- ✓ 中国では、春節休暇に伴い、生産、販売に一部影響が見られたものの、ものづくりの高度化や自動化対応、政府の補助金政策などが追い風となり、春節明けには電動化が進む自動車関連、高機能化するスマートフォン関連、活況な半導体関連を中心に受注・販売ともに好調に推移。
- ✓ 日本は自動車及び半導体関連を中心に堅調。
- ✓ 北米は自動車、航空宇宙関連で設備投資に慎重さが見られる。
- ✓ 欧州（ドイツ、イタリア等）は、自動車、航空宇宙関連が堅調。
- ✓ その他アジア地域も、自動車、半導体関連需要は回復基調。

産業機械事業

- ✓ 日本、中国、アジアにおいてコネクタやセンサー部品など自動車関連の需要は引き続き堅調。スマートフォン関連ではコネクタ向けに一服感が見られるも、光学レンズ成形の需要先が拡大。
- ✓ 北米は医療機器関連を中心に堅調。
- ✓ 引き合いは増加傾向にあるものの、春節休暇の影響等もあり期前半の売上高が伸び悩む。

食品機械事業

- ✓ 調理麺の品質向上のための設備投資需要は堅調。
- ✓ 包装米飯製造装置の需要は国内外で増加。
- ✓ 複数の案件で検収が第2四半期以降にずれ込んだため、売上高、セグメント利益は計画対比で伸び悩む。

その他事業

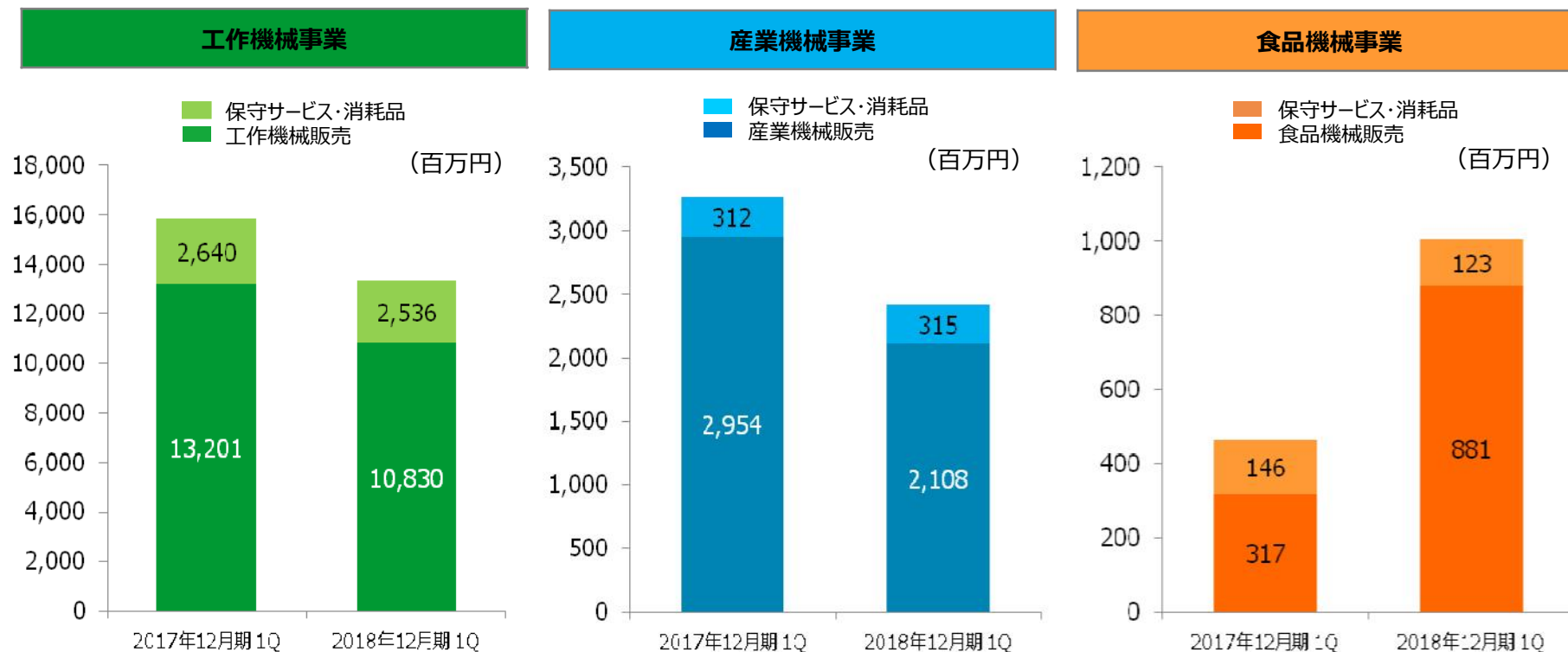
- ✓ 精密金型・精密成形事業は自動車関連の需要が堅調。
- ✓ 半導体製造装置向けを中心にセラミックスの販売が好調。

※決算期変更に伴い、2017年12月期第1四半期は旧3月決算会社は4～6月の3ヶ月間、12月決算会社は1月～6月の6ヶ月間を連結対象期間とした変則的な決算となっております。このため、対前年同四半期比増減については記載しておりません。

セグメント別 売上高内訳 (財務報告ベース)



✓ 安定キャッシュを生み出す保守サービス・消耗品の売上高は18%程度を占める。



工作機械事業	2017年12月期 1Q	2018年12月期 1Q
工作機械販売	13,201	10,830
保守サービス・消耗品	2,640	2,536
合計	15,841	13,366

産業機械事業	2017年12月期 1Q	2018年12月期 1Q
射出成形機販売	2,954	2,108
保守サービス・消耗品	312	315
合計	3,266	2,424

食品機械事業	2017年12月期 1Q	2018年12月期 1Q
食品機械販売	317	881
保守サービス・消耗品	146	123
合計	463	1,005

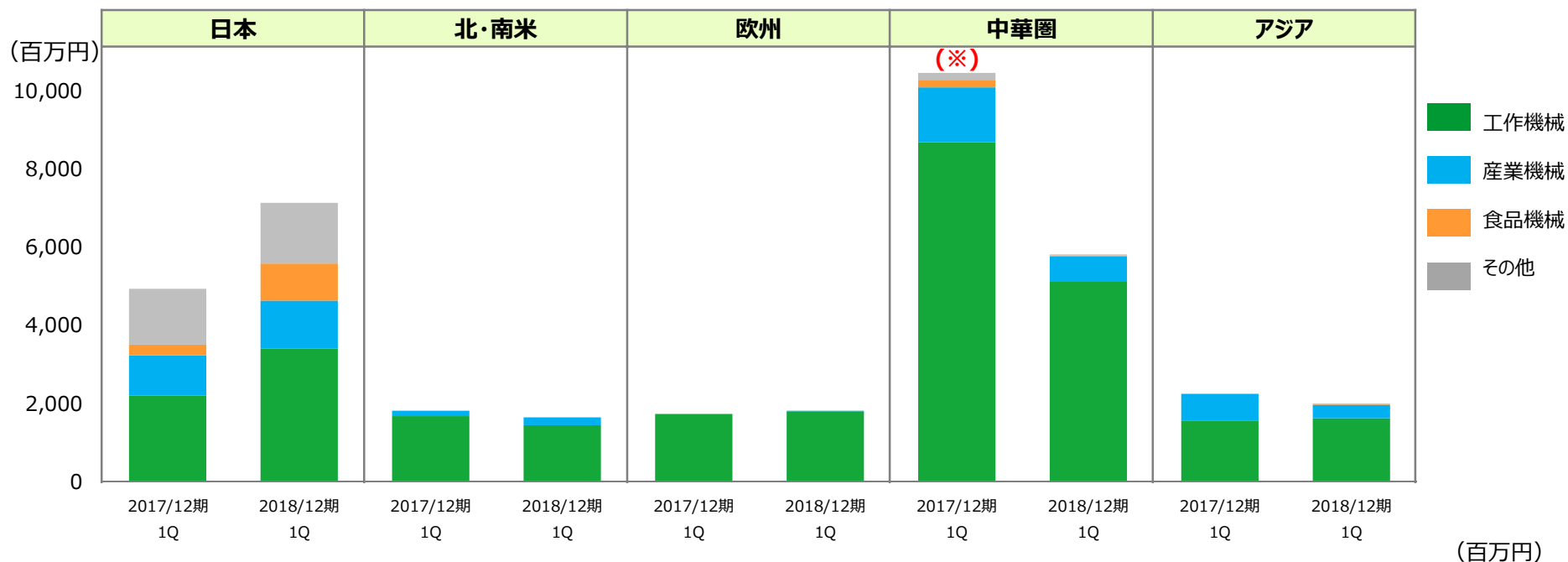
※決算期変更に伴い、2017年12月期第1四半期は旧3月決算会社は4～6月の3ヶ月間、12月決算会社は1月～6月の6ヶ月間を連結対象期間とした変則的な決算となっております。

事業別海外売上高比率 (財務報告ベース)



✓ グローバルに事業を展開、海外売上高比率は61.3%

※決算期変更による変則決算のため、
中国の12月決算会社の17年1-3月の数値を含みます。



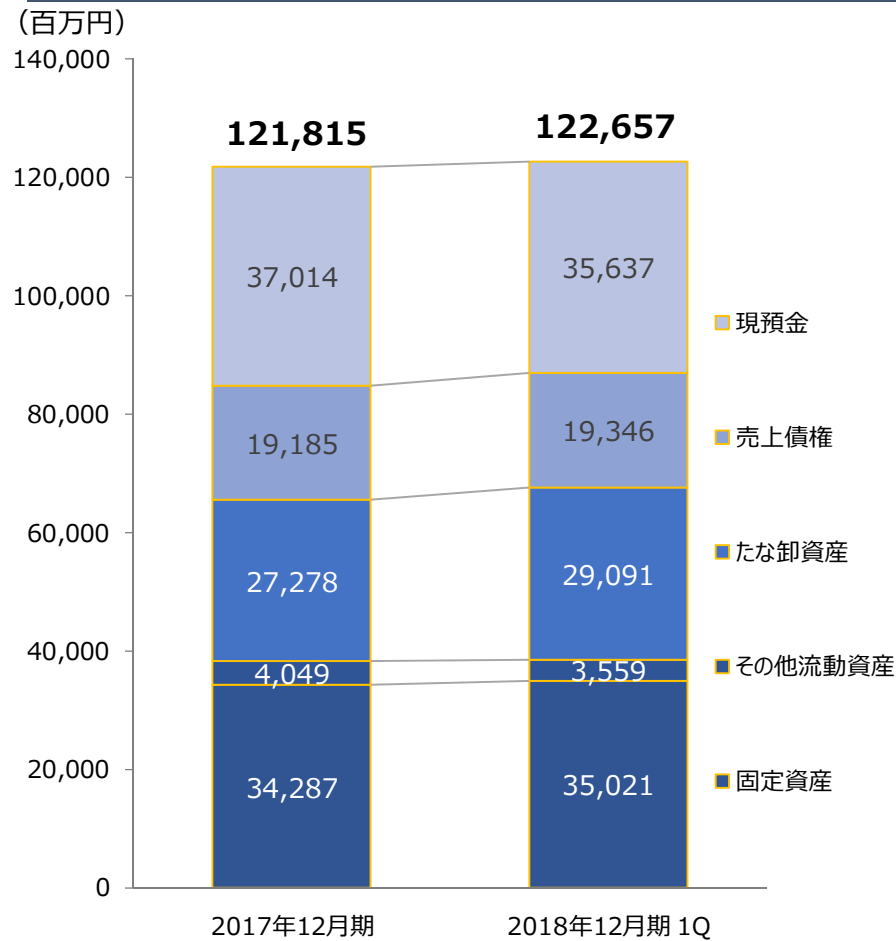
2017年12月期1Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	2,200	13.9%	1,673	10.6%	1,727	10.9%	8,691	54.8%	1,548	9.8%	15,841	74.8%
産業機械	1,030	31.5%	141	4.4%	0	0.0%	1,402	42.9%	692	21.2%	3,266	15.4%
食品機械	272	58.8%	0	0.1%	—	—	187	40.5%	3	0.6%	463	2.2%
その他	1,426	88.8%	—	—	—	—	180	11.2%	—	—	1,606	7.6%
地域別計	4,929	23.3%	1,815	8.6%	1,728	8.2%	10,461	49.4%	2,244	10.6%	21,179	100.0%

2018年12月期1Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	3,404	25.5%	1,436	10.7%	1,796	13.4%	5,112	38.3%	1,616	12.1%	13,366	72.7%
産業機械	1,218	50.3%	190	7.9%	18	0.7%	649	26.8%	347	14.3%	2,424	13.2%
食品機械	955	95.1%	2	0.2%	—	—	19	1.9%	28	2.8%	1,005	5.5%
その他	1,551	97.7%	—	—	—	—	37	2.3%	—	—	1,588	8.6%
地域別計	7,129	38.7%	1,629	8.9%	1,815	9.9%	5,819	31.7%	1,991	10.8%	18,385	100.0%

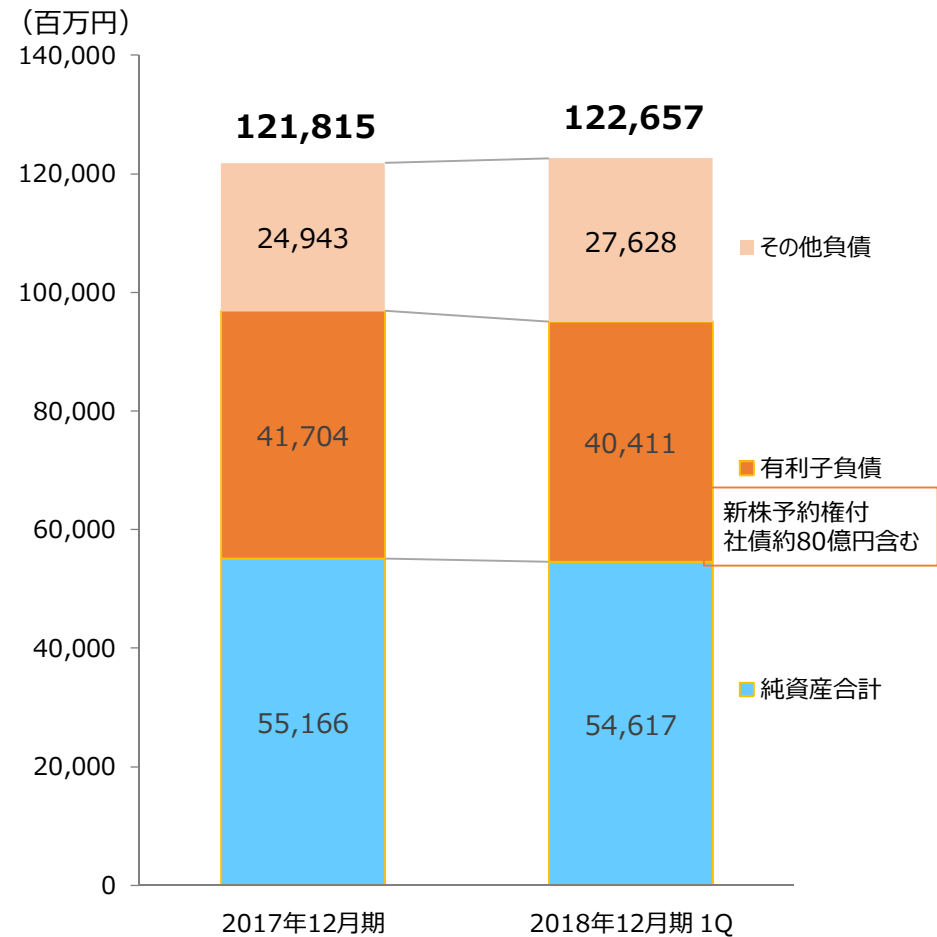
貸借対照表

- ✓ 受注増加に伴い、売上債権、たな卸資産が増加。
- ✓ 流動比率は200%以上を維持。

資産



負債・純資産



※参考情報 2018年3月末 為替レート ドル：106.24円 ユーロ：130.52円 人民元：16.92円 バーツ：3.40円
 2017年12月末 為替レート ドル：113.00円 ユーロ：134.94円 人民元：17.29円 バーツ：3.45円

1 西日本支店 プライベートショー2018

当社 西日本支店 大阪営業所にてプライベートショー2018を開催いたしました。新鋭4台のマシンを展示したほか、グループ企業および協賛企業様のご協力をいただき「最新加工技術セミナー」を開催するなど、多数のお客様にご来場いただき活況を呈しました。

【西日本支店 プライベートショー 2018 概要】

開催場所：当社 西日本支店 大阪営業所

開催期間：2018/2/2-3（2日間）

出展機種：精密金属3Dプリンタ OPM250L、ワイヤ放電加工機 AL400G、
形彫り放電加工機 AG40L、ウルトラハイスピードミーリングセンタ UH430L、
他加工サンプル等



◀ AL400G（左）
AG40L（右）

2 INTERMOLD2018（第29回金型加工技術展）/ 金型展2018 出展

インテックス大阪にて開催された、「INTERMOLD2018」に、「先を見据えたモノづくりへ」をテーマに、最新鋭の工作機械、射出成形機による高精度加工事例や成形実演など、最先端技術をアピールするなど、当社ブースは活況を呈しました。

【INTERMOLD2018 概要】

開催場所：インテックス大阪

開催期間：2018/4/18-21（4日間）

出展機種：ワイヤ放電加工機 AL400G、eV-LINE電動射出成形機 MS50、
V-LINE Direct Casting アルミニウム合金対応射出成形機 ALM450、
精密金属3Dプリンタ「OPMシリーズ」の最新造形サンプル等

来場者数：約4万人



▲ AL400G



◀ MS50

Ⅱ. 比較参考数値

※監査法人による監査を受けていない参考数値です。

※比較参考数値は、決算期を3ヵ月ずらして連結していた中国の連結子会社の期ズレを解消し、全会社の連結対象期間を統一し調整した数値です。

(百万円)

	2017年1~3月		2018年12月期 1Q (2018年1~3月)		増減		2018年 通期予想
	実績	利益率	実績	利益率	金額	率	
売上高	16,606	-	18,385	-	1,778	10.7%	81,000
売上総利益	5,829	35.1%	6,772	36.8%	943	16.2%	-
営業利益	1,391	8.4%	2,227	12.1%	836	60.1%	8,000
経常利益	1,338	8.1%	1,947	10.6%	608	45.5%	8,000
純利益	760	4.6%	1,324	7.3%	564	74.2%	5,700

売上高比率

売上高比率

設備投資額	620	3.7%	2,121	11.5%
減価償却費	686	4.1%	750	4.1%
研究開発費	904	5.4%	910	5.0%

期中平均 為替レート	ドル	113.60 円	108.22 円	112.00 円
	ユーロ	121.05 円	133.14 円	132.00 円
	人民元	16.57 円	17.05 円	16.90 円
	バーツ	3.24 円	3.43 円	3.40 円

※監査法人による監査を受けていない参考数値

セグメント別業績 ※比較参考数値（調整後）



(百万円)

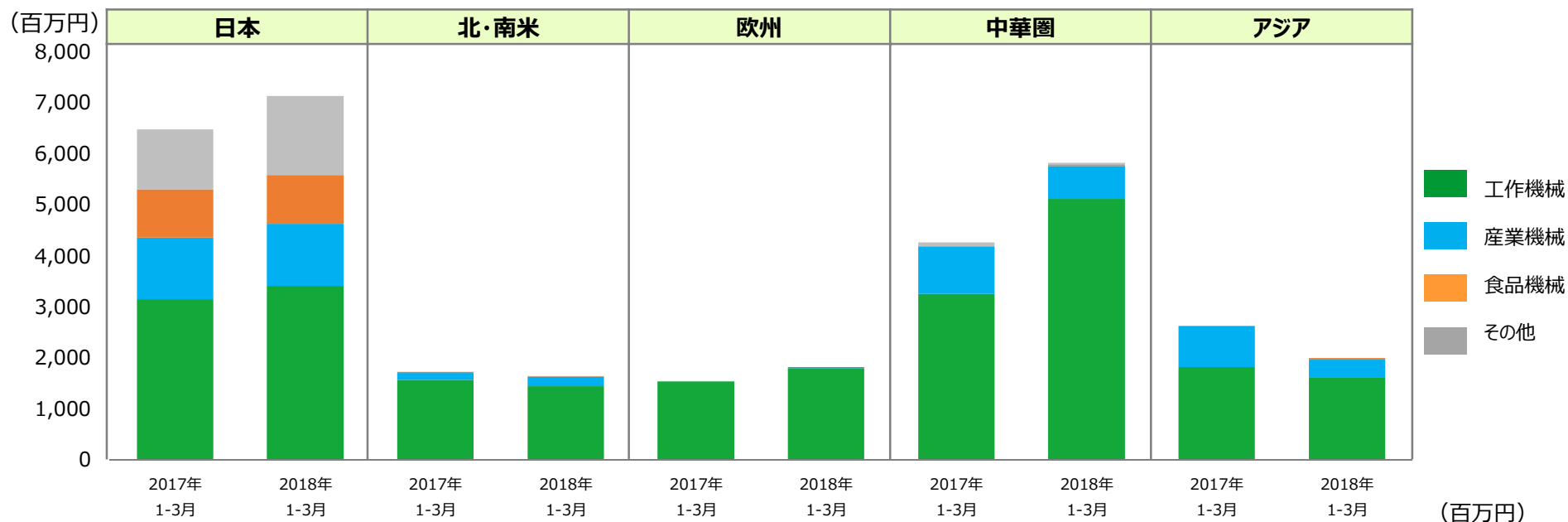
		2017年1~3月	2018年12月期 1Q (2018年1~3月)	増減	
		実績	実績	(額)	(率)
売上高	● 工作機械事業	11,316	13,366	2,050	18.1%
	● 産業機械事業	3,072	2,424	△ 648	△21.1%
	● 食品機械事業	970	1,005	34	3.6%
	● その他事業	1,246	1,588	342	27.5%
		16,606	18,385	1,778	10.7%
セグメント利益	● 工作機械事業	1,522	2,361	838	55.1%
	● 産業機械事業	450	148	△ 301	△66.9%
	● 食品機械事業	△ 51	68	120	—
	● その他事業	146	308	162	110.9%
		2,067	2,888	820	39.7%
	調整額	△ 676	△ 660	16	—
	営業利益 合計	1,391	2,227	836	60.1%

※監査法人による監査を受けていない参考数値

事業別海外売上高比率 ※比較参考数値（調整後）



✓ グローバルに事業を展開、海外売上高比率は61.3%



2017年1-3月	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	3,149	27.8%	1,570	13.9%	1,534	13.6%	3,252	28.7%	1,810	16.0%	11,316	68.1%
産業機械	1,205	39.3%	133	4.3%	—	—	925	30.1%	808	26.3%	3,072	18.5%
食品機械	946	97.6%	18	1.9%	—	—	4	0.4%	1	0.1%	970	5.8%
その他	1,171	94.0%	—	—	—	—	74	6.0%	—	—	1,246	7.5%
地域別計	6,472	39.0%	1,722	10.4%	1,534	9.2%	4,256	25.6%	2,620	15.8%	16,606	

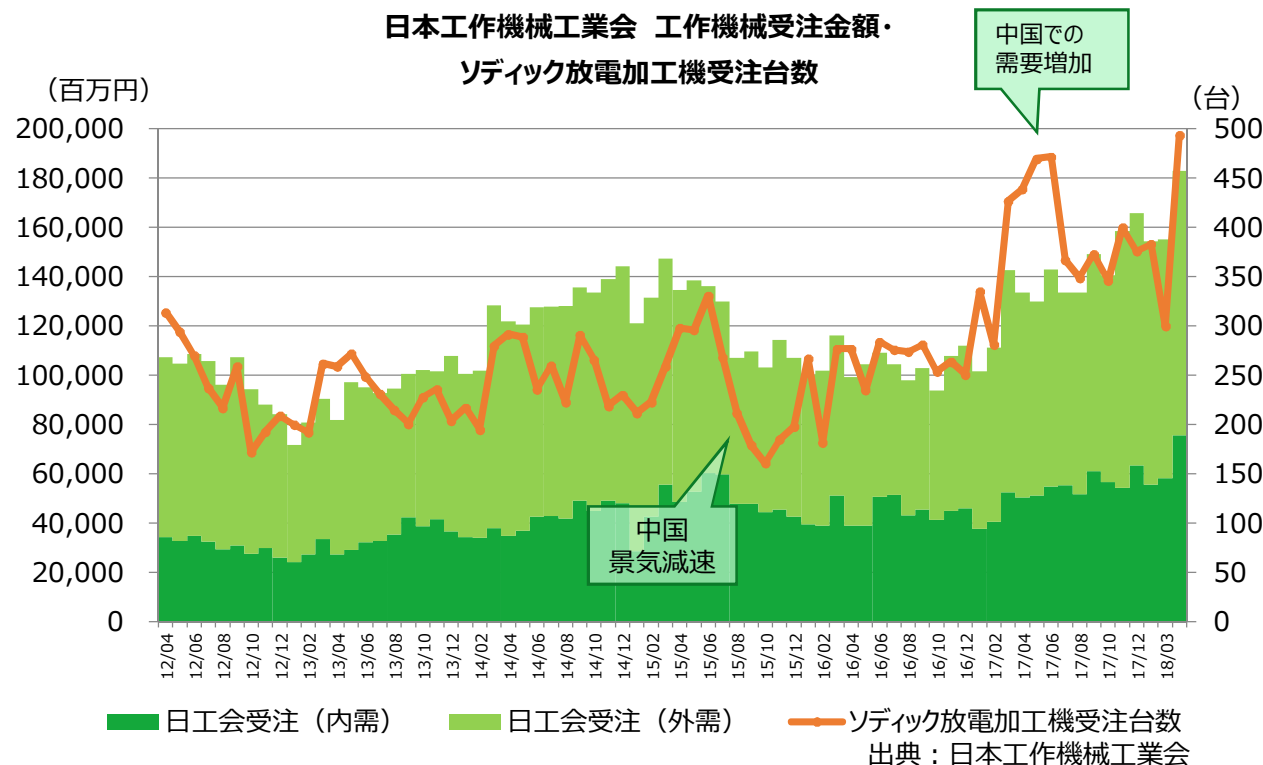
2018年12月期1Q (18年1-3月)	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	3,404	25.5%	1,436	10.7%	1,796	13.4%	5,112	38.3%	1,616	12.1%	13,366	72.7%
産業機械	1,218	50.3%	190	7.9%	18	0.7%	649	26.8%	347	14.3%	2,424	13.2%
食品機械	955	95.1%	2	0.2%	—	—	19	1.9%	28	2.8%	1,005	5.5%
その他	1,551	97.7%	—	—	—	—	37	2.3%	—	—	1,588	8.6%
地域別計	7,129	38.7%	1,629	8.9%	1,815	9.9%	5,819	31.7%	1,991	10.8%	18,385	100.0%

※監査法人による監査を受けていない参考数値

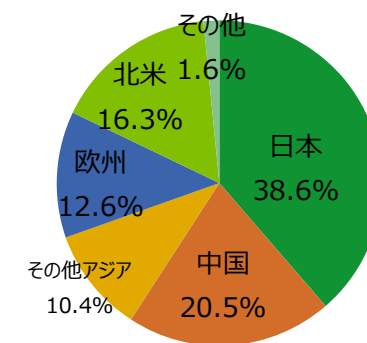
Ⅲ. 2018年12月期 業績予想

市場環境

- ✓ 国内：政府の補助金政策や老朽化設備の更新需要により、堅調な需要が継続する見通し。
- ✓ 北米：法人税減税政策により、自動車、航空宇宙、医療機器関連を中心に設備投資需要が増加する見通し。
- ✓ 欧州：ロシアやトルコなどの地域では減速感が見られる他、イギリスのEU離脱問題などもあり先行きに不透明感はあるものの、自動車、航空宇宙関連の需要は堅調に推移する見通し。
- ✓ 中国：ものづくりの高度化、人件費の高騰を背景とした自動化ニーズの高まり等もあり、高精度な機械の需要は引き続き増加する見通し。
- ✓ アジア：タイ、マレーシアなどでは自動車関連を中心に回復基調が続くほか、韓国ではスマートフォン、半導体関連からの需要が継続する見通し。



日本工作機械工業会
工作機械 地域別受注構成比
(2017年4月-2018年3月累計)



出典：日本工作機械工業会

2018年12月期 通期業績予想



- ✓ 人件費、減価償却費等の固定費増加に伴い、利益率は低下するものの、最大のマーケットである中国での販売増加を見込んでおり、売上高810億円と過去最高を更新する見通し。

(百万円)

	2018年12月期 1Q		2018年12月期 通期		進捗率	2017年12月期 (全社1-12月 換算) 実績
	実績	利益率	予想	利益率		
売上高	18,385	-	81,000	-	22.7%	78,714
営業利益	2,227	12.1%	8,000	9.9%	27.8%	9,161
経常利益	1,947	10.6%	8,000	9.9%	24.3%	9,384
当期純利益	1,324	7.2%	5,700	7.0%	23.2%	6,664

期中平均 為替レート	ドル	108.22 円		112.00 円			112.16 円
	ユーロ	133.14 円		132.00 円			126.70 円
	人民元	17.05 円		16.90 円			16.62 円
	バーツ	3.43 円		3.40 円			3.31 円

セグメント別 通期業績予想



		2018年12月期	2018年12月期	通期計画 進捗率	(百万円)	
		1Q 実績	通期予想		2017年12月期 (全社1-12月)	実績
売上高	● 工作機械事業	13,366	57,000	23.4%	55,796	
	● 産業機械事業	2,424	12,100	20.0%		
	● 食品機械事業	1,005	5,900	17.0%		
	● その他事業	1,588	6,000	26.5%		
		18,385	81,000	22.7%		
セグメント利益	● 工作機械事業	2,361	8,370	28.2%	9,300	
	● 産業機械事業	148	1,000	14.8%		
	● 食品機械事業	68	550	12.4%		
	● その他事業	308	680	45.3%		
		2,888	10,600	27.2%		
調整額		△ 660	△ 2,600	25.4%	△ 2,583	
営業利益 合計		2,227	8,000	27.8%	9,161	

工作機械事業

- ✓ 国内は老朽化設備の更新需要もあり堅調に推移する見通し。
- ✓ 北米は法人税減税政策等により設備投資需要の増加が見込まれているほか、欧州も設備投資需要は堅調に推移する見通し。
- ✓ 中国は、自動車、スマートフォン関連向けの高精度機の需要が引き続き好調に推移する見通し。
- ✓ タイ・マレーシアなどでは自動車関連から、韓国ではスマートフォン、半導体関連からの需要が継続する見通し。

産業機械事業

- ✓ 国内市場は自動車、電子部品、半導体関連を中心に堅調に推移する見通し。
- ✓ 中華圏およびアジア地域ではスマートフォン、コネクタ関連向けの高精度な機械需要が増加しており、高い受注水準が継続する見通し。

食品機械事業

- ✓ 高品質な麺需要が引続き見込まれるほか、製菓、包装米飯・包装惣菜など製麺業界以外の販売が拡大していく見通し。

その他事業

- ✓ 精密金型・精密成形事業及びセラミックスの外販も引き続き堅調に推移する見通し。

(参考資料)

国内外の拠点



本社

生産拠点

開発拠点

販売・サービス拠点

主な展示会への出展情報

✓ 国内外の展示会へ参加し、積極的な営業活動を展開いたします。

期間	開催地		展示会	概要
2018年				
5/14~18	ロシア	モスクワ	Metallobrabotka (international show for the machine tool and metalworking industry)	
5/16~19	タイ	バンコク	INTERMACH	
5/23~26	マレーシア	クアラルンプール	MetalTech	
6/5~9	中国	上海	DMC2018 (International Exhibition on Die & Mould Technology and Equipment)	
6/20~23	タイ	バンコク	Intermold/Interplus	
6/26~30	中国	北京	CIMES (China International Machine Tools & Tools Exhibition)	
7/3~6	ベトナム	ホーチミン	MTA Vietnam HoChiMinh (International Precision Engineering, Machine Tools and Metalworking Exhibition & Conference)	
9/10~15	USA	シカゴ	IMTS2018	世界最大級の工作機械展示会
9/18~22	ドイツ	シュトゥットガルト	AMB (International exhibition for metal working)	
10/9~13	イタリア	ミラノ	31.BiMu (trade fair for metal forming and cutting machines)	
11/1~6	日本	東京	JIMTOF 2018	世界最大級の工作機械展示会
11/27~30	中国	東莞	DMP 2018 (国際金型・金属加工・プラスチック・包装展)	

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社ソディック コーポレート本部 社長室

〒224-8522 神奈川県横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

TEL : 045-942-3111 FAX : 045-943-5835